



資料提供
平成23年10月11日
課名：障害者支援課
担当者：角田，石岡
電話：内線3157
ダイヤルイン：082-513-3157

「あいサポートプロジェクト」の実施について ～「あいサポート運動」を始めます～

1 趣旨

誰もが暮らしやすい共生社会実現を目指し、広島県では、地域社会全体の思いを強くつなげる環境づくりに向けての機運を醸成することなどを目的として、企業や関係団体等との協働による「あいサポートプロジェクト」をスタートし、次の取組等を実施する。

「あいサポートプロジェクト」のコンセプト

⇒ 今後の障害者施策の基軸となるもので、障害者の地域生活の充実や就労の確保のため、福祉・企業・地域等の結び付きを強める取組。

2 「あいサポートプロジェクト」の主な内容

(1) 「あいサポート運動」の実施

「あいサポート運動」¹を推進するため、「あいサポート企業・団体」を募集（平成23年10月11日（火）から実施）。

サポーター種別	内容
あいサポート企業・団体	職員等を対象としてあいサポーター研修等に取り組む企業・団体を認定。
あいサポーター	障害のある方が困っているときなどに『ちょっとした手助け』を実践する意欲のある方であいサポーター研修を修了した方（特別な技術の習得は不要）。

(2) 「第1回ひろしま障害者アート公募展」の開催

障害のある方の文化・創作活動を支援し、発表の場を確保するとともに、障害のある方への理解を促進するため、12月11日（日）の「第1回あいサポートひろしまフォーラム」会場において、「第1回ひろしま障害者アート公募展」を開催。

なお、12月12日（月）以降は、県庁舎を活用した展示会を開催予定。

区分	内容
対象	障害のある方が制作した絵画作品等（広島県に在住，在勤，在学又は通所の方）
テーマ	「あい」（＝愛情，私）
募集作品	油彩，水彩，日本画，水墨画，アクリル，パステル，版画，書等
募集期間	平成23年10月11日（火）から11月10日（木）

¹ 「あいサポート運動」とは、皆さんに、①障害の内容・特性、②障害のある方が困っていること、③配慮の仕方やちょっとした手助けの方法など、を知っていただき、実践していただく運動として、鳥取県において平成21年11月からスタートしたもので、平成23年8月8日（月）に開催された鳥取・広島両県知事会議により、広島県においても実施を決定。

(3) 「第1回あいサポートひろしまフォーラム」の開催

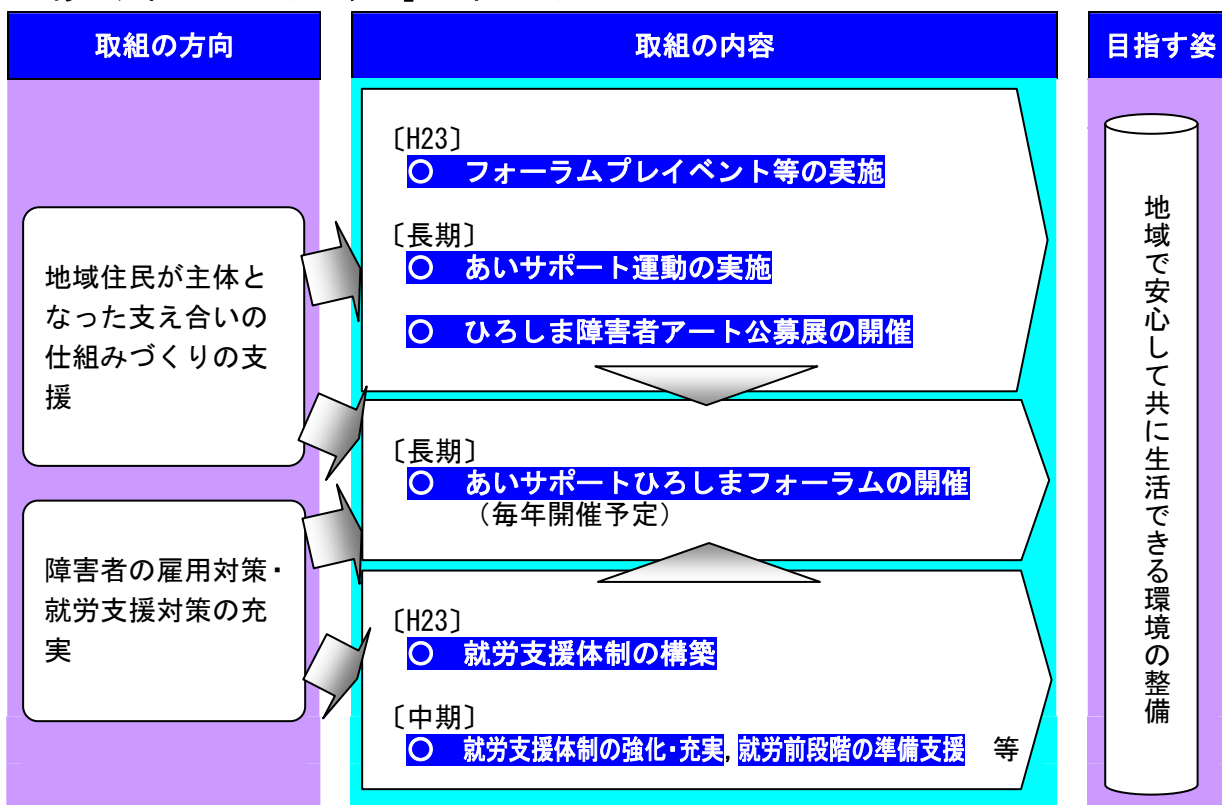
多様な主体の参画を、より一層促進するため、12月を広島県障害者月間とするとともに、「あいサポートひろしまフォーラム」を毎年開催する。

第1回あいサポートひろしまフォーラム	
日時	平成23年12月11日(日)
会場	NTTクレドホール及びシャレオ中央広場等
内容(予定を含む)	
◆ 広島・鳥取県知事等によるあいサポート運動の連携協定締結式及びセッション等(調整中)	
◆ 「あいサポート企業・団体」第1回認定式 ⇒ 企業等との(仮称)オール広島障害者サポーター宣言	
◆ 「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」表彰式	
◆ 「第1回ひろしま障害者アート公募展」の開催	
◆ S-1 ^{エスワン} フェスティバル(障害のある方が作るスイーツ等のNo.1を一般投票等により決定)	
◆ バリアフリー映画上映等(障害のある方もない方も共に鑑賞できる映画上映会)	

(4) その他

- フォーラムイベント等の実施
～ 子育てイベント等他事業とのコラボによる子ども世代からの接点づくり
(11月19日(土), 20日(日) 広島キッズシティとのコラボ等)
- TV番組制作(5分番組を10回程度)
～ 障害のある方の現状と広島県の取組を伝える番組を制作。少しでも多くの人に『知って』もらい、『関心』を向けて、『志縁者』となっていただくことをテーマとする。

3 「あいサポートプロジェクト」のイメージ



県民のみなさまへ（広島県知事メッセージ） ～「あいサポートプロジェクト」の実施について～

広島県では、平成22年10月に『ひろしま未来チャレンジビジョン』を策定し、「地域住民が主体となった支え合いの仕組みづくりの支援」や「障害者の雇用対策・就労支援対策の充実」を取組の方向として、10年後の目指す姿「支援や介護の必要な人が、地域で安心して生活できる環境が整っている」の実現に向け取り組んでいます。

目指す姿を実現するためには、これまで以上に思い切った施策を、計画的・集中的に推進していくとともに、県民一丸となって具体的な行動を起こすための、県民運動が求められています。

そうした中で、平成23年8月8日（月）に開催した第1回鳥取・広島両県知事会議で、鳥取県の「あいサポート運動*」を広島県でも連携して実施することや、今後の障害者施策についての両県協力体制を強化することについて、鳥取県の平井知事と合意することができました。

この機会を捉え、広島県では、誰もが暮らしやすい共生社会実現を目指し、今年度から新たに、地域社会全体の思いを強くつなげる環境づくりに向けての機運を醸成することなどを目的として、企業や関係団体等との協働による「あいサポートプロジェクト」をスタートすることとしました。「あいサポートプロジェクト」は、「今後の障害者施策の基軸となるもので、障害者の地域生活の充実や就労の確保のため、福祉・企業・地域等の結び付きを強める取組」をコンセプトとする県民運動の総称です。

今後、「あいサポートプロジェクト」に関する様々な取組を行っていく予定です。具体的には、県民の皆さまに配慮の仕方やちょっとした手助けの方法などを知っていただき、実践していただく運動である「あいサポート運動」の実施、障害のある方の文化・創作活動を支援し、発表の場を確保するとともに、障害のある方への理解を促進するための「第1回ひろしま障害者アート公募展」の開催、多様な主体の参画を、より一層促進するための「第1回あいサポートひろしまフォーラム」などを計画的に実施します。

県民の皆様には、この県民運動に対する忌憚のない意見をお寄せいただくとともに、この取組が県内のすみずみまで浸透し、共生社会の実現につながるよう、今後とも御協力をお願いします。

平成23年10月11日

広島県知事 湯崎 英彦

* 「あいサポート運動」とは、皆さんに、①障害の内容・特性、②障害のある方が困っていること、③配慮の仕方やちょっとした手助けの方法など、を知っていただき、実践していただく運動であり、鳥取県では平成21年11月にスタート済み。